

農 研 速 報

2025年2月3日発行
 茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
 〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
 TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(1月30日現在、龍ヶ崎市)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11月14日播種 小麦 (さとのそら) 六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール) 二条大麦 (ミカモゴールデン)	幼穂形成始期	10日遅い	龍ヶ崎市における、12月第6半旬～1月第5半旬の気象と麦類生育概況は、下記のとおりである。 【気象】 気温:平均気温は平年並であった(平年差+0.4℃、図1)。 降水量:平年差69%でやや少なかった(図2)。 日照時間:平年比112%でかなり長かった(図3)。 【生育】 生育速度:主稈葉数が平年より0.2～0.8枚少なく、生育は平年よりも2～10日遅かった。 草丈:11月14日播種の小麦はかなり短く、六条大麦は短い～やや短く、二条大麦はやや短かった。11月20日播種の小麦はかなり短かった。裸麦は8.2cmであった(表1)。 茎数:11月14日播種の小麦はかなり少なく、六条・二条大麦は平年並であった。11月20日播種の小麦はかなり少なかった。裸麦は627本/m ² であった。(表1)。 葉色:11月14日播種の麦は濃い～かなり濃かった。11月20日播種の小麦はやや濃かった(表1)。裸麦のSPAD値は50.0であった。 写真1、2に1月30日現在の所内麦類の生育状況を示した。 【注釈】 1) 対平年遅速は主稈葉数と播種後日数の関係から算出した。 2) 生育ステージは、主稈幼穂長が0.5mm未満を分けつ期、0.5mm以上～2.0mm未満を幼穂形成始期、2.0mm以上を幼穂形成期とした。	播種の遅れ等により、生育量が不足しているほ場では、茎数の増加を促すため、 茎立期 までは土壌の乾いている時に積極的に麦踏みを行う。 生育が早まっている場合は、適期に追肥ができるよう、資材等の準備を始める。
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	分けつ期	3日遅い		
	11月29日播種 裸麦 (キラリモチ)	分けつ期	—		
	※キラリモチは出芽不良のため11/29に再度播種を行ったため参考値。				

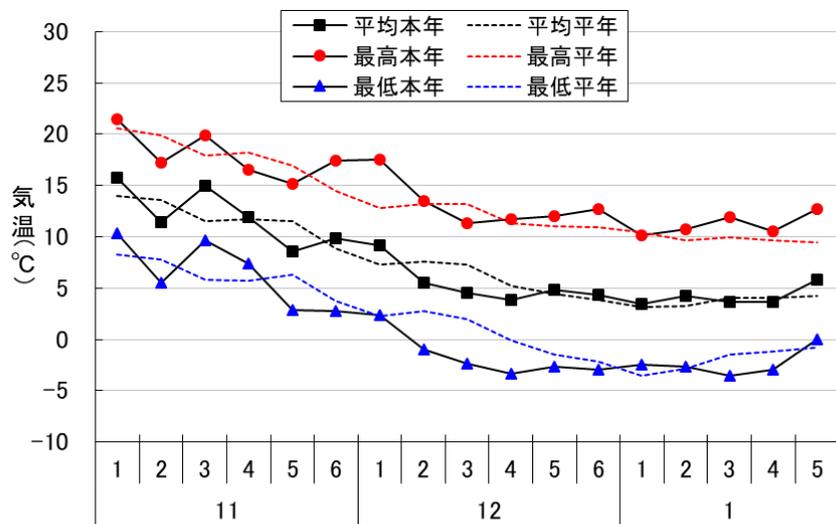


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

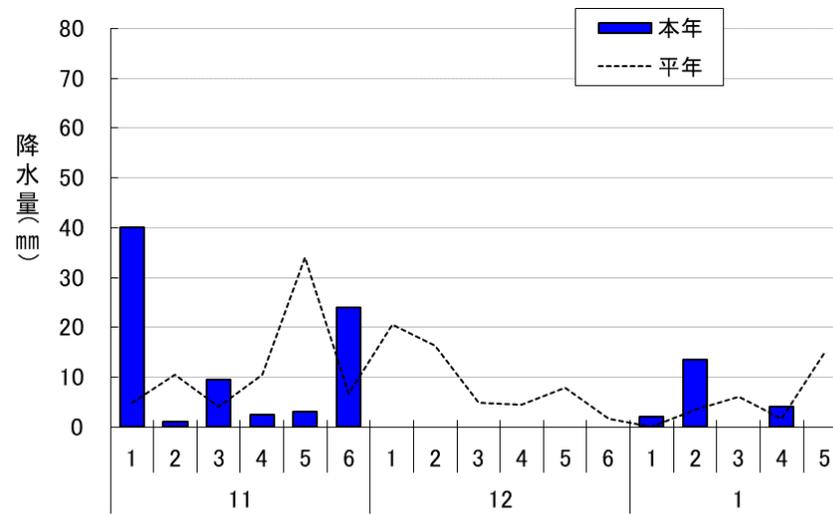


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

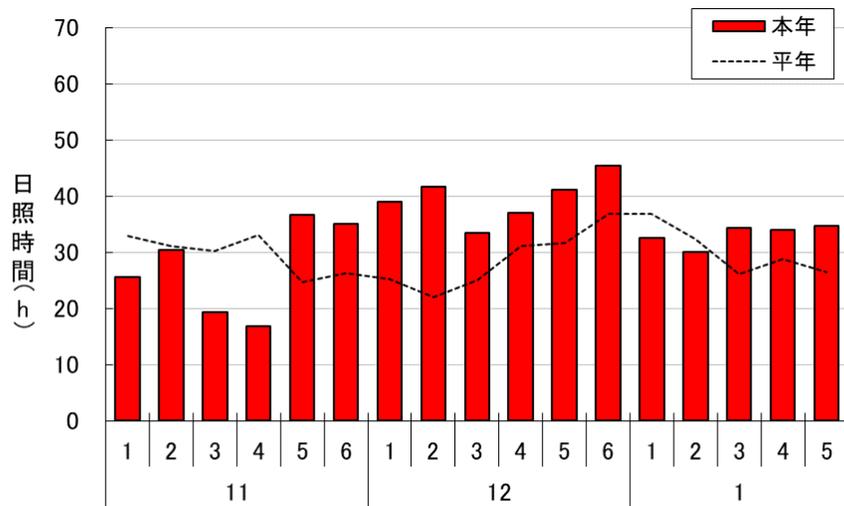


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

表 1 輪換畑における麦類の生育（龍ヶ崎市、水田利用研究室）

2025年1月30日現在

播種期 (月.日)	麦種	品種名	主稈葉数			主稈長			主稈幼穂長		
			本年値 (枚)	平年値 (枚)	平年差 (枚)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)
11.14	小麦	さとのそら	6.0	6.8	-0.8	3.4	3.3	103	0.9	0.7	129
	六条大麦	カシマムギ	5.7	6.0	-0.3	4.1	4.3	95	2.1	1.9	111
		カシマゴール	6.3	6.5	-0.2	4.4	4.7	94	1.9	2.1	90
	二条大麦	ミカモゴールデン	5.9	6.4	-0.5	4.5	5.0	90	2.1	2.3	91
11.20	小麦	さとのそら	4.9	5.2	-0.3	1.9	2.5	76	0.1	0.3	33
11.29	裸麦	キラリモチ	3.9	-	-	-	-	-	-	-	-

播種期 (月.日)	麦種	品種名	草丈			茎数			葉色		
			本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/m ²)	平年値 (本/m ²)	平年比 (%)	本年値 (SPAD)	平年値 (SPAD)	平年差
11.14	小麦	さとのそら	9.3	12.3	76	1,137	1,743	65	52.4	50.1	2.3
	六条大麦	カシマムギ	11.6	12.9	90	1,123	1,118	100	56.3	52.1	4.2
		カシマゴール	13.7	14.7	93	1,417	1,389	102	46.5	40.5	6.0
	二条大麦	ミカモゴールデン	12.8	15.3	84	1,530	1,653	93	49.3	45.5	3.8
11.20	小麦	さとのそら	7.3	8.6	85	439	757	58	52.2	48.3	3.9
11.29	裸麦	キラリモチ	8.2	-	-	627	-	-	50.0	-	-

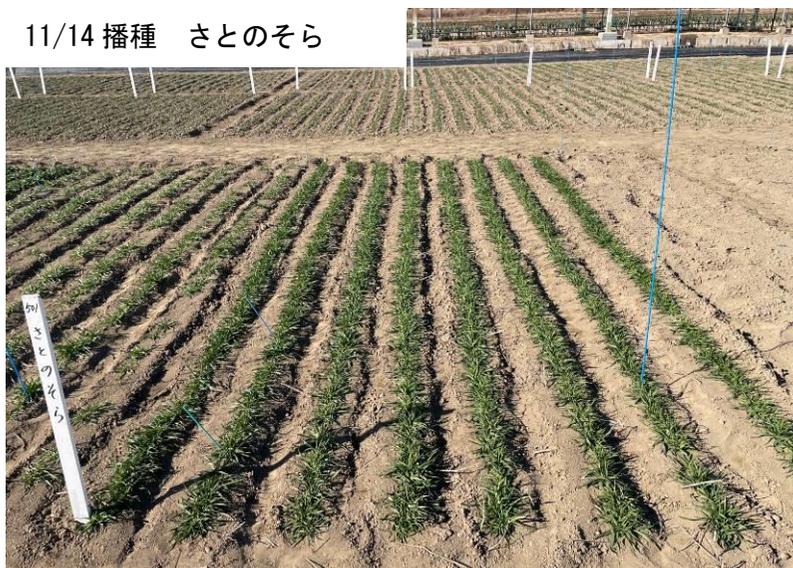
【耕種概要】

- 圃場来歴：転換2年目（前作大豆）
- 播種期：平年の播種期は11月10日、21日
- 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a、（二条）1.0kg/a
- 播種様式：条間30cm、ドリル播き（シーダーテープによる）
- 基肥：（小麦）N-P₂O₅-K₂O=1.0-1.5-1.3kg/a、（六条・二条）N-P₂O₅-K₂O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 麦踏み：2024年12月25日、2025年1月15日実施（11/14播種）。2025年1月15日（11/20播種）。キラリモチは未実施。

【平年値】

2019年～2023年播種の5ヵ年の平均値、キラリモチは出芽不良により再度11/29に播種を行ったため参考値

11/14 播種 さとのそら



11/20 播種 さとのそら

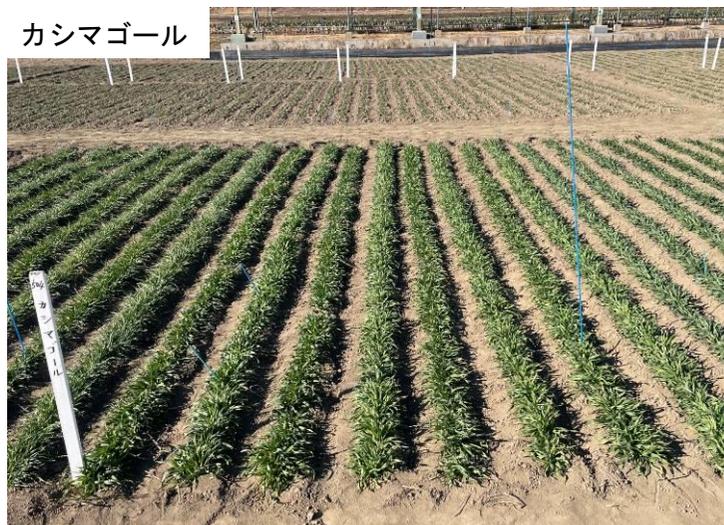


写真1 所内小麦の生育状況(左 11月14日播種、右 11月20日播種 2025年1月30日撮影)

カシマムギ



カシマゴール



ミカモゴールドン



キラリモチ



写真2 所内大麦の生育状況

(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールドン 11月14日播種、右下 キラリモチ 11月29日播種 2025年1月30日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

